

砂防事業に関する調査・研究の動向（その 2）

危機管理技術研究センター砂防研究室

Trends in Sabo Project Related Studies and Research (II)

Research Center for Disaster Risk Management
Erosion and Sediment Control Division

概要

本資料は、砂防事業等の土砂災害対策事業現場におけるニーズの把握を目的として、第 17 回砂防研究報告会の概要及び平成 15 年度に実施された全国各地における砂防関係調査の概要を取りまとめたものである。

キーワード：土砂災害対策事業 ニーズ調査 砂防研究報告会

Synopsis

This report presents outlines of the 17th Sabo Research Conference and of sabo related studies in all nations and regions during 2003 in order to clarify the needs of organizations implementing sediment-related disaster prevention measures.

Key words: sediment-related disaster prevention measures, needs research,
17th Sabo Research Conference

まえがき

砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業、地すべり対策事業といった土砂災害対策事業は、地域の自然特性や社会条件等に応じて多様な工法・手法によって実施されることが望ましい。実際に、地域性の溢れる、また、新工法を取り入れた事業など実施されているが、それゆえに、それらの工法・手法やその効果を適切に評価することが難しい。ある程度確立し、他の地域へ展開可能な工法・手法とするためには、全国で実施されている事業の実績や新たな取り組み等を把握した上で現場のニーズに応じた研究を実施し、ひいては技術指針や手引きとして取りまとめて現場へ還元することが重要である。このような背景から、砂防事業の現場のニーズを把握することを目的として、平成16年10月に開催された「第17回砂防研究報告会」の概要および国土交通省の砂防事業担当事務所、地方自治体の砂防関係部署等が平成15年度に実施した調査の概要をとりまとめた。

本資料の「平成15年度に実施された砂防調査の概要」は、国土交通省の担当事務所、地方自治体等の砂防事業担当者に作成のご協力を頂いた。関係者諸氏に御礼申し上げます。